

第37回全国豊かな海づくり大会 福岡大会を開催

国民的行事である「第37回全国豊かな海づくり大会」福岡大会が、平成29年10月28日(土)・29日(日)に宗像市の宗像ユリックスと鐘崎漁港で開催されます。

この大会は、例年、天皇皇后両陛下御臨席のもと全国の漁業関係者が参加し、水産団体の表彰等の式典行事や、稚魚の放流・漁船パレード等を行うものです。

大会を通して、関門海峡たこ、ひびき灘産アワビやサワラ等、市内の水産物を使用した料理を提供し、市内外の来賓の方へ本市の水産物の美味しさをPRします。

大会の関連イベントとして「豊かな海づくりリフレスタinむなかた」が開催されます。

さらに、同日、天神中央公園(福岡市)でも特設会場が設けられ、関門海峡たこを使った「たこ刺し」や「たこ飯」などの飲食ブースを出展します。

両会場(宗像ユリックス屋外広場・天神中央公園)とも楽しいイベント満載です。

皆様、ぜひ足を運んでみてください。



「豊かな海づくりフェスタ in むなかた」

- 開催日時：平成29年10月28日(土)、29日(日)
10:00~16:00
- 会場：宗像ユリックス屋外広場
(福岡県宗像市久原400番地)
- 主なイベント：水産物のPRと販売、
さかなクンによるステージイベント
- 北九州市コーナー：ワカメやアカモク、
ぬか炊きの販売



JA北九若松そさい部会キャベツ班役員と北橋市長のトークタイム

去る7月10日、北九州市役所でJA北九州若松そさい部会キャベツ班の三好孝志班長ほか役員7名と北橋市長による、第67回「北橋市長と気軽にトークタイム」が行なわれ、若松野菜産地の継続性や農業生産基盤の整備などについて意見交換を行いました。

出席した役員8人の平均年齢は39.8歳。最初は緊張気味でしたが、北橋市長に土産として持参した夏野菜(スイカ、スイートコーン、水切りトマト、カボチャなど)の話題で打ち解け、気軽なトークタイムとなったようです。

出席者からは、若松キャベツの特徴や販路、特に台湾への輸出などについて説明。また、学校給食との関わりでは、小学生との収穫体験の紹介等を行いました。

これに対して北橋市長からは、「若松潮風®キャベツ」は都市型農業の成功モデルとして見事なブランドになったと賞賛。また、小学校で生産農家の方に話をしてもらえるのは良い趣向であり、今後も続けてほしいと若い生産者を励ました。



3月に台湾のデパートで販売された若松潮風®キャベツ



※市長と参加者の主な発言については、市ホームページ「市長の部屋」⇒「北橋市長と気軽にトークタイム」⇒「第67回開催状況」をご覧ください。

農薬はきまりを守り正しく安全に使いましょ

「農薬の適正な使用及び保管管理について、徹底いただくようお願いいたします。」

1 農薬の保管管理にあたって

- (1) 農薬は、鍵がかかり盗難・紛失等の恐れのない保管庫や倉庫等に保管する。
- (2) 農薬は必要な量だけ購入し、不要な在庫が生じないようにする。
- (3) 使用残農薬などの処理に当たっては、関係法令を遵守し産業廃棄物として適切に処分する。

2 農薬の適正な使用について

- (1) 農薬を使用する際には、必ずラベルの記載事項をよく確認し、適用作物、希釈倍率、散布回数等の農薬使用基準を遵守する。
- (2) 農薬の散布は、必要量のみ調整し、無駄なく行う。また、調整した農薬は使い切る。
- (3) 農薬の散布の際には、使用者自身の安全を確保すると共に、周辺の農作物や住宅等に農薬が飛散しないように十分配慮する。
- (4) クロルピクリン剤などの土壌くん蒸剤を使用する場合は、防護マスクの着用や施用直後にほ場をビニール等で被覆を確実に行うなど、安全確保を徹底する。
- (5) 農薬の使用前には、防除器具等が十分に洗浄されているか確認する。また、使用後は、農薬を調整したタンクや散布に用いたホース等に散布液が残らないように十分洗浄する。

3 農薬の使用状況の記録について

農薬を使用したときは、次の5項目を記録。

- | | | |
|----------------|--------------|-----------|
| (1) 使用年月日 | (2) 使用場所 | (3) 使用農作物 |
| (4) 使用農薬の種類、名称 | (5) 使用量、希釈倍数 | |



総合農事センターからのお知らせ ●●●● 展示栽培実施中

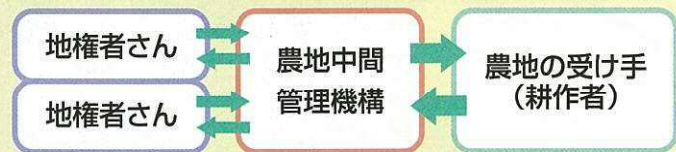
	品目	品種	は種・定植時期	収穫時期	栽培の内容	備考
野菜	キャバツ	彩音	は種：8月18日	12月下旬	展示栽培	露地 新規就農研修用
	ブロッコリー	グランドーム	は種：8月18日	12月中旬	展示栽培	露地 新規就農研修用
	品目	品種	は種・定植時期	開花時期等	栽培の内容	備考
花き	シクラメン	ハイライト	鉢上げ：7月下旬	12月	試験栽培	施設
	ダイアンサス	ピンキーカジュアル 紫香の舞	定植：6月23日	10月～	展示栽培	施設 県育成の品種
	トルコギキョウ	コレゾライトピンク ハピネスホワイト	定植：8月3日	11月～	展示栽培	施設



個人相対の利用権は農地中間管理機構が便利です

毎回自分で手続きしていた農地貸借の更新や地代のお支払については、農地中間管理機構なら、まとめて簡素化できます。

機構なら、ばらばらの契約をまとまった形の貸し付けにできます。
複数地権者でも、まとめて契約OK。



- 安心は今までどおり。事業メリットもいろいろあります。
- 詳しくは機構の推進員がご説明いたします。農政事務所までお問い合わせください。
- 北九州市・福岡県・(公財)福岡県農業振興推進機構



平成29年7月に発生しました九州北部豪雨災害により、甚大な被害を受けられました皆さまに
対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

被害を受けました農地、農業用施設、林道などの復旧に要する経費につきましては、北九州市9
月補正予算として計上しており、一日も早い復旧・復興に努めてまいります。